

プランクトン調査結果のお知らせ

平成27年6月4日午前9時半から野見・須崎湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

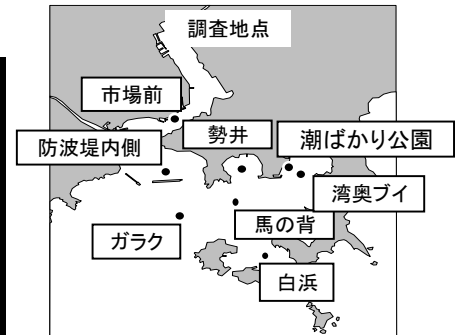
検鏡の結果、有害種のカレニア・ミキモトイが最高で64cells/ml、ケラチウム属(C. フルカ+C. フスス)が最高で13cells/ml確認されました。シャットネラ属は確認されませんでした。

また、無害種のプロロセントラム属(P. デンタータム+P. トリエスティナム)が最高で15,300cells/ml確認されました。湾内の着色は、このプロロセントラム属によるものと思われます。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表 プランクトン (cells/ml)

		カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属	ケラチウム属	プロロセントラム属	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	0	170	75
	2m	0	0	4	800	0
	5m	2	0	1	14,000	600
馬の背	0m	0	0	2	2,100	25
	2m	0	0	0	1,000	25
	5m	17	0	5	6,400	50
ガラク	0m	0	0	0	300	25
	2m	0	0	1	1,500	50
	5m	0	0	4	3,300	50
津波防波堤内側	0m	0	0	0	350	300
	2m	0	0	5	450	300
	5m	2	0	0	4,800	150
市場前	0m	1	0	0	300	100
	2m	0	0	13	2,400	150
	5m	64	0	0	7,700	25
白浜	0m	0	0	0	75	
	2m	1	0	1	1,300	
	5m	1	0	1	8,500	
勢井	0m	0	0	0	250	
	2m	2	0	1	3,200	
	5m	7	0	3	15,300	
潮ばかり公園前	0m	10	0	2	5,900	
	2m	18	0	1	12,200	



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ:
数百～数千cells/ml (魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属:
10～100cells/ml (魚類のへい死)
- ・ケラチウム属:
100cells/ml (餌食いの悪化)